

(様式6-1) 社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	30 快適にヒト・モノが行き交う“ふじのくに”のみちづくり		
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5箇年)	交付対象	静岡県
計画の目標			

地域の拠点間を結ぶ道路のネットワーク構築や渋滞対策を推進することにより、産業活動や地域の生活の支援および交流の拡大を図る。

計画の成果目標 (定量的指標)

中心都市等への30分行動圏人口カバー率を93.2% (平成24年度値) から93.9% (平成28年度値) に向上させる。

定量的指標の定義及び算定式

①	中心都市等への30分行動圏人口カバー率 (30分行動圏人口カバー率) = (高規格幹線ICおよび地域中心都市へ30分以内に到達できる地域に居住する人口) / (県人口)	定量的指標の現況値及び目標値			備考					
		当初現況値 (H24末見込み)	中間目標値 ( - )	最終目標値 (H28末)						
		93.2%	-	93.9%						
②										
③										
全体事業費	合計 (A+B+C)	27,817百万円	A	27,748百万円	B	0百万円	C	69百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.2%

静岡県社会資本整備重点計画における位置づけ

第2期 (H20~H24)				第3期 (H25~H29)			
分野名	活力・交流			分野名	活力・交流		
目標名	都市・地域交通の快適性、利便性の向上			目標名	道路網の強化		
指標名	中心都市等への30分行動圏人口カバー率	目標値 (H24)	92.50%	指標名	中心都市等への30分行動圏人口カバー率	目標値 (H29)	93.9%

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況 (○:計画期間中に完成 △:計画期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入、未定は空欄) -:その他 (備考欄に具体的に記入 (中止、未実施等)) (計画期間中に他の整備計画に移行したもので、 ●:本計画の期間中に完成 ▲:本計画の期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入、未定は空欄))

交付対象事業												全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考								
A1 道路事業																						
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業 者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)		事業内容 (延長・面積等)					市町村名	事業実施期間 (年度)						
													H24	H25	H26	H27	H28					
30-A6	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)135号	吉田~川奈拡幅	現道拡幅	3.3 km	伊東市						299	△			
30-A8	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)136号	土肥拡幅	現道拡幅	4.2 km	伊豆市						545	▲	H30		
30-A9	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)136号	下船原バイパス	バイパス	0.77 km	伊豆市						200	▲	H30		
30-A10	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)136号	函南~三島バイパス①	バイパス	1.9 km	函南町						3,492	●			
30-A11	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)150号	志太~榛南バイパス	バイパス	3.3 km	焼津市						3,154	△	H30		
30-A12	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)150号	志太~榛南IIバイパス	バイパス	1.2 km	吉田町						1,477	△	H30		
30-A13	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)150号	磐南IIバイパス	バイパス	2 km	磐田市						725	△			
30-A14	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)301号	利木拡幅	バイパス	0.45 km	湖西市						70	▲			
30-A15	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)362号	本川根~静岡バイパス	バイパス	9.966 km	川根本町						569	△			
30-A16	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)362号	青部バイパス	バイパス	1.2 km	川根本町						348	▲	H29		
30-A17	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)414号	須原拡幅	現道拡幅	4.2 km	下田市~河津町						100	▲			
30-A18	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)414号	静浦バイパス	バイパス	5.1 km	沼津市						3,459	▲			
30-A19	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)469号	山宮バイパス	バイパス	2.7 km	富士宮市						44	○	H28		
30-A20	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)469号	下稲子IIバイパス	バイパス	0.495 km	富士宮市						40	●			
30-A21	道路	一般	静岡県	直接	静岡県	国道	改築	(国)473号	地蔵峠IIバイパス	バイパス	0.4 km	島田市						298	△			



C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考
										H24	H25	H26	H27	H28			
30-C2	公共交通	一般	静岡県	直接		交通円滑化対策	観光期の交通円滑化事業	交通誘導対策(案内看板設置、広報等)	川根本町						4	○	
30-C3	施設整備	一般	静岡県	間接	東電・NTT	景観対策	(国)136号(函南～三島バイパス)無電柱化	電線共同溝引込設備	函南町						15	○	
30-C4	施設整備	一般	静岡県	直接		交通円滑化対策	(国)136号(江間改築)交通円滑化	江間ICフルインター整備	伊豆の国市						50	▲	H31
合計													69				

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
30-C2	地元観光産業の拠点とのアクセス強化を目的とした(国)362号(30-A15.A16)の道路改良事業と合わせて、狭隘区間における案内看板の設置や広報PR活動等による交通誘導対策を一体的に実施することにより、狭隘区間も含めた円滑な交通機能を確認することができ、観光産業への早期支援が期待されるとともに、狭隘区間での交通混雑の緩和と寸又峡温泉等への到達時間の短縮が図られる。															
30-C3	東駿河湾環状道路と合わせた(国)136号函南三島バイパスの整備(30-A10)により、東部地域から伊豆半島への交通ネットワークの構築による広域交通の活性化及び現道の渋滞緩和が期待できる。新たなバイパスの開通にあわせて沿道環境対策として無電柱化を行うことで、良好な沿道景観の確保が期待できる。															
30-C4	建設中の伊豆縦貫自動車道や関連整備事業の(国)136号函南三島バイパス①(30-A10)や下船原バイパス(30-A9)事業と合わせて、当面の期間、伊豆縦貫自動車道の役割を担う(国)136号バイパス(伊豆中央道)の江間ICを有料道路事業と一体でフルインター整備することで、幹線道路機能を向上し伊豆縦貫自動車道へのアクセス性をより高め、東名高速道路や新東名高速道路とのネットワークを強化することで、当該地域の他地域との競争力の強化及び今後の一層の民間投資の喚起が期待される。															

その他関連する事業

計画等の名称 32 安心安全な暮らしを支え快適に移動できるみちづくり

番号	事業種別	交付対象	要素となる事業名(事業箇所)	市町村名	全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考
30-A'7	道路	静岡県	(国)136号 雲見～松崎拡幅	松崎町	850	▲	
30-A'14	道路	静岡県	(国)301号 利木拡幅	湖西市	599	▲	H31
30-A'17	道路	静岡県	(国)414号 須原拡幅	下田市～河津町	527	▲	H31
30-A'20	道路	静岡県	(国)469号 下稲子Ⅱバイパス	富士宮市	238	○	
30-A'23	道路	静岡県	(一)下田南伊豆線 大賀茂	下田市	201	●	
30-A'24	道路	静岡県	(一)静浦港葦山停車場線 南江間	伊豆の国市	900	▲	
30-A'25	道路	静岡県	(一)下土狩徳倉沼津港線 徳倉橋	清水町	1,300	▲	
30-A'26	道路	静岡県	(一)沼津三島線 黄瀬川橋	沼津市～清水町	774	○	
30-A'27	道路	静岡県	(主)大岡元長窪線 元長窪	長泉町～沼津市	446	○	
30-A'28	道路	静岡県	(主)三島裾野線 中土狩	長泉町	246	○	
30-A'30	道路	静岡県	(一)仁杉柴怒田線 仁杉	御殿場市	4,722	▲	H32
30-A'31	道路	静岡県	(一)富士停車場伝法線 香西新田	富士市	1,735	▲	
30-A'32	道路	静岡県	(一)富士由比線 新々富士川橋	富士市	2,000	▲	
30-A'34	道路	静岡県	(主)富士富士宮由比線 北松野	富士市	674	●	
30-A'36	道路	静岡県	(一)静岡焼津線 当目小橋	焼津市	150	▲	H29
30-A'37	道路	静岡県	(主)焼津榛原線 高橋	焼津市	100	-	未実施
30-A'38	道路	静岡県	(主)島田吉田線 中河工区	島田市	440	○	
30-A'39	道路	静岡県	(主)島田吉田線 片岡	吉田町	525	●	
30-A'40	道路	静岡県	(主)焼津榛原線 川尻～住吉	吉田町	265	○	
30-A'41	道路	静岡県	(主)吉田大東線 吉沢	菊川市	170	▲	
30-A'42	道路	静岡県	(一)袋井小笠線 西大谷	掛川市	600	▲	
30-A'43	道路	静岡県	(一)磐田掛川線 二之宮	磐田市	470	▲	
30-A'44	道路	静岡県	(主)吉田大東線 南原～坂部	島田市～牧之原市	1,500	▲	
30-A'45	道路	静岡県	(一)山梨一宮線 円田	森町	1,260	▲	
30-A'46	道路	静岡県	(主)川根寸又峡線 奥泉	川根本町	180	●	
30-A'47	道路	静岡県	(一)伊東川奈八幡野線 富戸	伊東市	33	●	
30-A'48	道路	静岡県	(一)原木沼津線 徳倉	清水町	80	●	
30-A'49	道路	静岡県	(主)三島富士線 井出～平沼	沼津市	176	▲	
30-A'50	道路	静岡県	(一)原木沼津線 大平	函南町	113	▲	
30-A'51	道路	静岡県	(一)須津東田子浦停車場線 川尻東	富士市	133	▲	



2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>伊豆縦貫自動車道「東駿河湾環状道路」（三島塚原IC～函南塚本IC）の整備と合わせ、アクセス道路となる（国）136号函南～三島バイパスを整備したことにより、主に熱海市方面からの高規格幹線道路ICへのアクセスが向上した。</li> </ul>			
II 定量的指標の達成状況	指標①（中心都市等への30分行動圏人口カバー率）	最終目標値	93.9%	目標値と実績値に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標達成に影響する中部横断自動車道の開通時期が遅延（H30予定）しているものの、おおむね目標達成間近となっている。（なお、県人口（分母）は、目標設定時の条件と合わせるため、H22国勢調査人口を用いて算出しているが、H27国勢調査人口を用いた場合、H28年度末の値は94.2%（参考値）となる。）</li> </ul>
		最終実績値	93.8%		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> <li>中心都市等への30分行動圏域内においても、狭隘区間の拡幅やバイパス整備が進み、産業活動や地域生活の支援等が図られている。  (国) 469号山宮バイパス (H29.3完成供用) → 隣接する富士南陵工業団地12区画が完売 (H29.12)  (国) 469号下稲子IIバイパス (H26.12完成供用)  (主) 大岡元長窪線 (元長窪) &lt;新東名長泉沼津ICアクセス&gt; (H25.12 2車線供用)  → イオン長泉ロジスティクスセンター稼働 (H27.9)</li> </ul>			
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな整備計画に引き継がれて継続中の事業を推進し、ストック効果を高めるICアクセス道路や工業団地アクセス道路の整備、交通円滑化を図る渋滞対策等を進めていく。</li> <li>引き続き、関係市町と連携し、国やNEXCO中日本（株）に中部横断自動車道など高規格幹線道路の整備促進を働きかけていく。</li> </ul>					

(様式6-1) 社会資本総合整備計画 (参考図面)

計画の名称	快適にヒト・モノが行き交う“ふじのくに”のみちづくり			交付対象	静岡県
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5箇年)				



【凡例】

	国道	県道	市町道	街路	有料道路
地方道路整備事業	●	●	●	●	●
関連社会資本整備事業	◇	◇	◇	◇	◇
効果促進事業	△	△	△	△	△

※その他関連する事業： 灰色の塗つぶし

